

様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

2023年 8月 25日

(宛先)

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

京都市下京区烏丸通七条下る東塩小路町721番地

氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）

京阪ホテルズ&リゾート株式会社

代表取締役社長 稲地 利彦

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例 第21条第1項
第22条第2項において準用する同条例第21条第1項 の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）	京阪ホテルズ&リゾート株式会社 代表取締役社長 稲地 利彦
事業者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	京都市下京区烏丸通七条下る東塩小路町 721 番地

1 事業所の概要

事業所の名称	琵琶湖ホテル		
事業所の所在地	大津市浜町2番40号		
主たる事業	細分類番号	7 5 1 1	旅館・ホテル
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者		
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者		
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者		

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	2022年度～2024年度
報告対象年度	2022年度

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用改善	大型空調機の運転時間や設定温度を基準化し運転管理を適切に行う	継続実施中
2	高効率電球の導入	各照明をLED電球へ取替を実施し電力量(電力費)を削減する	継続実施中
3	運用改善	深夜電力の積極利用を推進し夜間蓄熱による日中の空調負荷を軽減する	継続実施中
4			
5			
6			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

<p>運用改善について運転管理の手法は成熟しており、外気温やお客様に応じた細かな対応まで行うことが出来ております。</p> <p>高効率型照明については初期導入品が更新時期にきており順次更新すると共にバックスペース、倉庫に至るまで特殊演出照明を除いたほぼ全数がLED型に変更出来ております。</p> <p>深夜電力の積極利用についてはピーク電力を朝、夜にシフトすることが出来ております。</p>

(第3面)

3 その他の低炭素社会づくりに向けた取組の実施状況等

	取組項目	取組の内容および 当該取組により達成しようとする目標	取組の実施状況等
1	リサイクル	生ゴミの堆肥化による食品廃棄物の再利用及び一部の調理食材を加工済み食材に変更するなどして排出生ゴミの減量化を行い、紙等の資源ごみを直接工場等に持ち込み3R運動を推進する	継続実施中
2	山野草プロジェクト	多様な生物の宝庫である“あぜ”の植生をモデルに、ホテルの敷地内にその環境を創出する	継続実施中
3			
4			
5			
6			
7			
8			